

令和7年度PTA三役・専門部・学年部の活動概要

基本方針

気楽に子どもたちのことを語り合い、子どもたちの成長をみんなで支えよう。

《三役》

- ・PTA行事、各専門部・学年部の活動等、PTA活動事業全般にわたっての連絡・調整・助言
- ・PTA三役会及びPTA代表委員会の開催
- ・学校、PTA、育成会合同会への参加
- ・柏崎市PTA連合会等の事業への参加

《教養部》

- ・広報「ひよし」の編集と発行 年2回

《厚生部》

- ・PTA奉仕作業の企画と運営
- ・運動会ふれあい種目の企画と運営
- ・学校保健委員会への参画
- ・給食エプロンの点検・修繕

《校外指導部》

- ・交通安全指導（春・秋・毎月10日前後）
- ・危険立て札の点検と立替（必要に応じて立て札作り）
- ・各町内の危険箇所の確認（危険マップ）
- ・次年度登校班の編成と登校旗の購入

《学年部》

- ・学年PTA活動の充実（※生活習慣形成、学習習慣形成などにかかわる情報交換）
- ・学校行事ボランティアへの積極的参加
- ・親子メディア講座への参加
- ・学年PTA行事の開催
- ・各種PTA研修会や行事への参加と人員確保
- ・次年度役員の選定（4月・2月の学年PTA、9月4年副会長候補選出）

行事・活動等について（令和6年度承認内容）

- ① P T A会員数の減少にともない、学年から選出する役員を4人から3人に減らす。（学年委員、教養部員・厚生部員の3名。学年部で相談がある場合は、教養部、厚生部の役員で相談し、学年副委員長を廃止する。）
- ② P T A副会長候補選出の時、男女にこだわらず、2名を選出する。ただし、選出する際に父か母か分かるように留意する。
- ③ 令和2～4年度の保護者アンケート結果を参考にし、現在の日程がよいという意見が多かったことから、運動会・学習発表会は、午前半日日程とする。
- ④ 「秋の日吉祭り」（親子おもしろ教室）「冬の日吉祭り」（餅つき、豚汁づくり）は、令和8年度学校統合に合わせて再検討する。※育成会のどんどやきを実施する場合、学習公開を同日に行い、協力する。
- ⑤ 広報「ひよし」の発行は、P T A活動の様子や学校の様子が伝わるので、年2回とする。
- ⑥ 学年P T Aの活動は、児童が全員参加できるよう、平日に計画する。（休日は家の都合等で参加できない児童がいる可能性があるため。）保護者が参加しにくくなることが考えられるが、どの子も安心して参加できるように配慮する。
- ⑦ 学年で声を掛け合い、懇親会や休日に集まることも考えられるが、任意での参加となるため、学年P T Aの活動とはせずに、P T A会計からは支出せず、参加者から費用を徴収する。また、教職員は、参加できない家庭があることを考慮し、参加を遠慮させていただく。
- ⑧ 懇親会という形で歓送の思いを表さなくても、活動の中で表すことが可能であるため、歓送迎会は廃止する。

【学年行事の計画例】

- ・ 参加しにくい月末をさける。
- ・ 学習公開の日の午前中や、学習公開が終わった後に設定する。
- ・ 学習公開のない月にするなど、学校行事を考慮して日を設定する。
- ・ 親子で体を動かす（「しらさん家」など講師を依頼する。親子ミニ運動会 など）
- ・ 親子科学実験教室（柏崎市教育センターなど講師を依頼する。）
- ・ 給食試食会（6年修学旅行や5年自然教室など、他学年が給食を食べないときがやりやすい。）
- ・ 全校登山やスケート教室、ハッピーブックにボランティアとして参加する。（学年部で声を掛け合う。）
- ・ 親子で何か作る。（親子工作や親子料理、陶芸教室など）
- ・ ミニ講演会・演奏会など。